

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 23 年 9 月 22 日 (2011.9.22)

【公表番号】特表 2010-535802 (P2010-535802A)

【公表日】平成 22 年 11 月 25 日 (2010.11.25)

【年通号数】公開・登録公報 2010-047

【出願番号】特願 2010-520287 (P2010-520287)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/197 (2006.01)

A 6 1 K 31/485 (2006.01)

A 6 1 K 31/195 (2006.01)

A 6 1 K 31/137 (2006.01)

A 6 1 K 31/135 (2006.01)

A 6 1 K 31/165 (2006.01)

A 6 1 P 25/04 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/197

A 6 1 K 31/485

A 6 1 K 31/195

A 6 1 K 31/137

A 6 1 K 31/135

A 6 1 K 31/165

A 6 1 P 25/04

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 8 月 8 日 (2011.8.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

a) ترامドールまたは ترامドール類似体；

b) NMDA 拮抗薬；および

c) ガバペンチンまたは ガバペンチン類似体；の組合せを含み、

前記 ガバペンチン類似体は、プレガバリン、3-メチルガバペンチン、[(1R, 5R, 6S)-6-(アミノメチル)ピシクロ[3.2.0]ヘプタ-6-イル]酢酸、3-(1-アミノメチルシクロヘキシルメチル)-4H-[1, 2, 4]-オキサジアゾール-5-オン、C-[1-(1H-テトラゾール-5-イルメチル)シクロヘプチル]-メチルアミン、(3S, 4S)-(1-アミノメチル-3, 4-ジメチルシクロペンチル)酢酸、(1, 3, 5)-(3-アミノメチルピシクロ[3.2.0]ヘプタ-3-イル)酢酸、(3S, 5R)-3-アミノメチル-5-メチルオクタン酸、(3S, 5R)-3-アミノ-5-メチルヘプタン酸、(3S, 5R)-3-アミノ-5-メチルノナン酸および(3S, 5R)-3-アミノ-5-メチルオクタン酸、(1-アミノメチル-3-メチルシクロヘキシル)酢酸、(1-アミノメチル-3-メチルシクロペンチル)酢酸、(S)-3-(アミノメチル)-5-メチルヘキサン酸、3-アミノメチル-5-メチルヘキサン酸、(1-アミノメチル-3, 4-ジメチルシクロペンチル)酢酸から成るグループから選択され；

前記トラマドール類似体は、トラマドール N オキサイド、O デスメチルモノ N デスメチルトラマドール、O デスメチルトラマドール、ベンラファキシン、(R/S) 1 [2 (ジメチルアミノ) 1 (4 メトキシフェニル) エチル] シクロヘキサノールおよび O デスメチルベンラファキシンから成るグループから選択された、医薬組成物。

【請求項 2】

前記トラマドールまたはトラマドール類似体、前記ガバペンチンまたはガバペンチン類似体、および、前記 NMDA 拮抗薬は、通常放出または即時放出製剤である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 3】

前記 NMDA 拮抗薬は、デキストロメトルフアン、デキストロルフアン、ケタミン、アマンタジン、メマンチン、エリプロディル、イフェンプロジル、フェンシクリジン、MK 801、ジゾシルピン、CCPe、フルピルチン、もしくはそれらの誘導体、もしくはそれらの塩である、

請求項 1 または請求項 2 に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

前記 NMDA 拮抗薬は、デキストロメトルフアンである、

請求項 3 に記載の医薬組成物。

【請求項 5】

前記組成物は、トラマドール、ガバペンチン、およびデキストロメトルフアンを含む、請求項 1 乃至請求項 4 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

前記トラマドールの一回分投与量は、約 20 mg 乃至約 60 mg である、

請求項 5 に記載の医薬組成物。

【請求項 7】

前記デキストロメトルフアンの一回分投与量は、約 25 mg 乃至約 75 mg である、

請求項 5 または請求項 6 に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

前記ガバペンチンの一回分投与量は、約 20 mg 乃至約 100 mg である、

請求項 5 乃至請求項 7 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 9】

前記組成物は、トラマドールを約 28.5 mg 乃至約 40 mg、デキストロメトルフアンを約 34 mg 乃至約 51 mg、およびガバペンチンを約 30 mg 乃至約 90 mg 含む、請求項 5 に記載の医薬組成物。

【請求項 10】

前記トラマドール、前記デキストロメトルフアンまたは前記ガバペンチンのうちのどの 1 つの量も、他の 2 つの薬剤を伴わずに投与された場合、治療効果を挙げるには足りない、

請求項 4 乃至請求項 9 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 11】

前記医薬組成物は、経口投与用製剤、液剤、徐放投与剤、経口投与用懸濁剤もしくはエリキシル剤、注射投与可能な製剤、インプラント可能な装置に含ませたもの、局所用製剤、固体状態もしくはデボ型の経皮送達装置に含ませたもの、座剤、バツカルタブレット、または吸入剤に製剤化された、

請求項 1 乃至請求項 10 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 12】

前記医薬組成物は、タブレット状またはカプセル状多重微粒子製剤として、経口投与用に製剤化された、

請求項 11 に記載の医薬組成物。

【請求項 13】

前記組成物が、NSAIDまたはアセトアミノフェンを含まない、または本質的に含まない、

請求項 1 乃至請求項 1 2 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 1 4】

前記組成物は、カプサイシノイドまたはエステル化カプサイシノイドをさらに含む、
請求項 1 乃至請求項 1 3 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 1 5】

前記組成物は、カプサイシン、シバミド、ホモカプサイシン、ノルジヒドロカプサイシン、ジヒドロカプサイシン、ホモジヒドロカプサイシン、n パニリルオクタンアミド、ノニバミドおよびn パニリルデカンアミドから成るリストから選択されたカプサイシノイドをさらに含む、

請求項 1 4 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 6】

前記組成物は、エステル化カプサイシノイドをさらに含み、
前記エステル化カプサイシノイドは、カプサイシンパルミチン酸塩である、
請求項 1 4 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 7】

前記組成物は、三環系抗鬱薬をさらに含む、
請求項 1 乃至請求項 1 6 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 1 8】

前記三環系抗鬱薬は、アミトリプチリン、ブトリプチリン、アモキサピン、クロミプラミン、デシプラミン、ドチエピン、イミプラミン、ジベンゼピン、イプリンドール、ロフェプラミン、ノルトリプチリン、オピプラモール、チアネプチン、ミルナシبران、プロトリプチリン、トラゾドンおよびトリミプラミン、またはそれらの薬学的に許容される塩から成るグループから選択された、

請求項 1 7 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 9】

前記三環系抗鬱薬は、アミトリプチリンである、
請求項 1 8 に記載の医薬組成物。

【請求項 2 0】

前記組成物は、選択的セロトニン再取込み阻害剤 (SSRI) をさらに含む、
請求項 1 乃至請求項 1 9 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 2 1】

前記SSRIは、ミルナシبرانである、
請求項 2 0 に記載の医薬組成物。

【請求項 2 2】

前記組成物が、トラマドールを約 28 . 5 mg 乃至約 40 mg、デキストロメトルファンを約 34 mg 乃至約 51 mg、およびガバペンチンを約 30 mg 乃至約 90 mg 含むタブレットまたは多重微粒子のカプセルである、

請求項 1 乃至請求項 2 1 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。